

オキアミ調査速報

雄勝沖から歌津崎沖の水深100mの海底付近に薄く存在。

2月25-26日に、県漁業調査指導船「拓洋丸」の科学計量魚群探知機を用いて、金華山以北～気仙沼沖においてオキアミ群探査を実施しました。概要は以下のとおりです。

オキアミの反応は、水深100mライン上の雄勝沖から歌津沖の海底付近に薄く散発的に続いていました。またイワシ類と思われる強い反応が中層に断続的にあり、水深200mラインではキュウリエソと思われる反応が海底付近に断続的にありました。中層トロールの20分曳きではT1の海域（曳網深度100m）でカタクチイワシとオキアミ少々を、T2の海域（曳網深度100m）でオキアミが採取されました(図1、表1)。採集したオキアミの放射性セシウムを測定したところ、不検出でした。次回の調査は、3月10-11日を予定しています。

調査ライン位置図

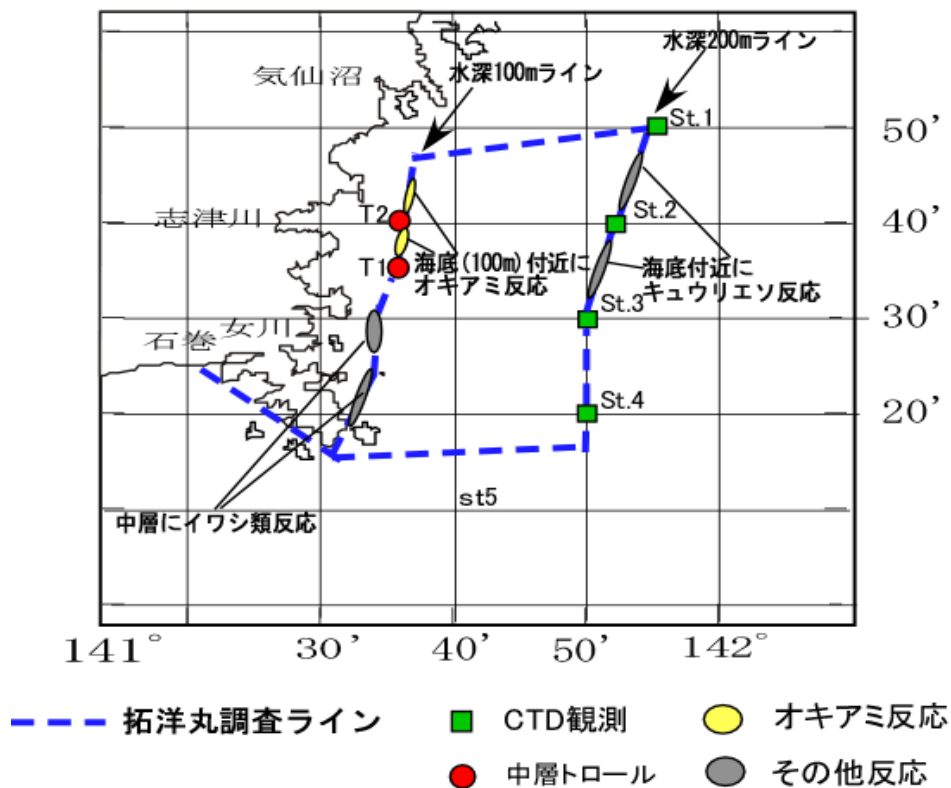


図1 オキアミ調査ライン

表1 中層トロール結果及び水温観測結果

トロール調査点		T1	T2	CTD観測点					
月日		2月25日	2月25日	月日	2月26日	2月26日	2月26日	2月26日	
北緯		38° 35'	38° 40'	北緯	38° 50'	38° 40'	38° 30'	38° 20'	
東経		141° 36'	141° 36'	東経	141° 55'	141° 52'	141° 50'	141° 50'	
調査手法		中層トロール	中層トロール						
漁獲物		カタクチイワシ オキアミ少々	オキアミ						
水温	0m	8.40	8.29	水温	0m	8.02	7.93	8.22	7.68
	20m	8.29	8.23		20m	7.96	7.91	8.18	7.63
	30m	8.29	8.27		30m	7.95	7.69	8.19	7.64
	50m	8.30	8.26		50m	7.94	7.25	8.18	7.63
	75m	8.28	8.18		75m	7.86	7.18	8.17	7.63
	96m	8.21	7.82		100m	7.39	7.10	8.14	7.59
					125m	7.03	6.90	7.90	7.45
					150m	6.87	7.00	7.57	7.39
			175m	6.55	6.05	7.51	7.31		
			200m	6.37(192m)	5.84	7.51(191m)	7.26(194m)		